

2015年4月29日
在リオデジャネイロ日本国総領事館

リオ州の治安情報第22号

地下鉄ラルゴドマシャード駅直近において銃撃戦が多発

オ・グローボ電子版G1によれば、28日（火）昼頃、当館付近ビル内の店舗で拳銃使用強盗事件が発生しました。犯人らが逃走する際、店舗警備員との間で銃撃戦に発展しましたが、これによる負傷者は確認されていません。

1. 発生日時

4月28日（火）午前11時50分ころ

2. 場所

リオ市フラメンゴ地区 ベント・リスボア（BENTO LISBOA）通り175
ロテリア（宝くじ売り場兼公共料金支払所）
当館から約300メートル西方

3. 状況

- (1) 上記日時場所において、覆面をかぶり拳銃を所持した男2名が突然現れ、同店舗窓口の従業員及び並んでいた客を拳銃で脅し、現金を奪おうとしました。
- (2) 事件に気づいた同店舗警備員が、犯人に向けて発砲し、犯人1名を捕らえましたが、残りの1名は何も奪わずに二輪車で逃走しました。
- (3) 目撃者によれば、銃声は5発以上で、通行人等に怪我はありませんでした。被害店舗直近のラルゴドマシャード駅に隣接する公園敷地内は昼食時ということもあって賑わっており、銃声により大きな混乱が生じました。

4. 当館対応

発生場所は、領事館からも近く、多くの邦人が利用する地下鉄駅（ラルゴドマシャード駅）から徒歩1分の場所です。付近では、今月に入ってから多くの拳銃を使用した強盗事件が発生していることから、直ちに軍警察本部に対して周辺の警戒強化を依頼しています。

- 銃声を聞いた場合は、可能な限り低い姿勢をとり、不用意に動かないようにしましょう。
- 万が一強盗に遭ってしまった場合は、決して抵抗せず、犯人の要求に従って下さい。